

アプリ・WEB・システムエンジニア養成科

| | | | |
|--------------------------------|---------------------|----------|------------|
| 訓練コース番号 | 5-06-14-002-02-0114 | 訓練コース・分野 | 実践コース・IT分野 |
| 訓練実施施設名 | とびあITスクール 横浜校（第5教室） | | |
| 募集期間「令和6年7月1日（月）～令和6年7月22日（月）」 | | | |

《申込み方法等につきましては裏面参照。》

【訓練の目標】

WEBを利用したシステム開発に必要な技術者を目指し、Javaの基礎とJavaによるサーバサイドプログラミングの基礎技術及び、IT業界で注目されている言語Pythonの利用技術を習得。総合的に即戦力となる人材を目指す。

修了後に取得できる資格（任意受験により取得可能な資格）

- ①Oracle Certified Java Programmer, Silver SE 8（オラクル）受験料37,730円
- ②Oracle Certified Java Programmer, Silver SE 11（オラクル）受験料37,730円
- ③Javaプログラミング能力認定試験2級（株式会社サーティファイ）受験料6,600円
- ④Python 3 エンジニア認定基礎試験（Pythonエンジニア育成推進協会）受験料11,000円

就職支援の内容、過去に実施した求職者支援訓練の実績等

IT業界への就職を掴み取ろう！



JavaでWEBアプリケーションやWEBシステムを開発しよう！

幅広く使用されているプログラミング言語・Javaを基礎から習得します。
WEBアプリやWEBシステムの開発など、多彩な技術が身に付きます！



Pythonを学んで、多方面で活躍できるスキルを身につけよう！

Pythonは学びやすさと汎用性の高さから、世界で急速にシェアを拡大している、将来性の高いプログラミング言語です。
人工知能やデータ分析など、多岐にわたる分野のニーズに応えられるスキルを身につけましょう。



実践的なカリキュラムを提携先企業と打合せて作成！

上流工程から下流工程まで、システム開発をトータルで学習！サーバの使い方の基礎に始まり、設計、開発、動作検証、保守まで開発現場のものの考え方が身に付きます。



実務経験豊富な講師陣！

プログラミングの知識がなくても、PCスキルはネット検索のみという方でも大丈夫。ご質問・ご相談に親身にお答えします。
実際のIT業界で通用する人材へと成長していきます。



一人一人に合わせた個別の就職支援！

WEBアプリ、WEBシステム開発など、IT業界の様々な職種へのサポートを、一人一人に合わせて個別に対応いたします。
豊富な提携先との連携により、IT業界への就職を実現して頂きます。



就職の斡旋をします。正社員の非公開求人あります！ ※有料職業紹介事業許可証（許可番号：29-ユ-300098）

とびあのエージェントが数十社の提携先企業のご紹介、面接への同行、入社条件交渉など、調整をいたします。
訓練修了後、3ヶ月間まで継続して就職支援をいたします。提携先企業の説明会、面談会も開催。

本コースは、DX推進スキル標準対応の訓練コースです。

本コースは、就職支援に加えて特定の資格取得についても支援するコースです。

（訓練中、もしくは訓練修了後に資格を取得された場合は、別途資格取得を証明する書類の提出を求めることがあります。）

見学予約は
コチラ！



感染症防止対策

感染症を防止するために講じている内容

- ・マスク着用の協力依頼
- ・消毒液の設置
- ・登校時の検温
- ・定期的な共用部分の消毒

【訓練期間】

令和6年8月23日（金）～令和7年2月22日（土）

（※一部土曜日 訓練有）

訓練時間 9:10 ～ 14:35 ※8/23は9:10～12:00まで

※2/22は9:10～10:00まで

【訓練内容】

※ 訓練内容の詳細につきましては、説明会（裏面参照）などでご確認ください。

| | | |
|-------|---|--------|
| 学 科 | Javaプログラミング概論①、ドキュメントと管理ツール概論、マクロ概論、データベース概論 他 | 62 時間 |
| 実 技 | Javaプログラミング実習①、サーバサイドJava実習①、Pythonプログラミング実習① 他 | 528 時間 |
| そ の 他 | 職業人講話 | 10 時間 |
| 合計 | | 600 時間 |

《実践コース》

| 自己負担額（税込み） | | 受講者が用意する物 |
|--------------|--------------|-----------|
| 教科書代 | その他の自己負担額と内訳 | |
| 16,016円（※注1） | なし | なし |
| | | |
| | | |

（※注1）教科書代等について、訓練開始直前に就職等の理由により辞退された場合、当該教科書代等を負担いただく場合があります。

☆気になるコースの説明を聞くことができます。☆

| | |
|------------------|--|
| 説明会 | 説明会日程：随時 事前にご予約が必要です。下記の電話番号までお気軽にお問い合わせください。 説明会の際に施設見学が可能です。 |
| 訓練実施機関名 | 株式会社 個別教育研究所 |
| 訓練実施施設名 | とびあITスクール 横浜校（第5教室） |
| 訓練実施施設の住所 | 〒 220-0005 神奈川県横浜市西区南幸二丁目20番5号 KDX横浜リバーサイド 3F |
| お問い合わせ先 | 電話番号 03-3590-9590（代表） 080-3119-0459（担当者直通） 担当 永口 裕一 |
| 受付時間 | 9:00 ～ 18:30 |

最寄駅から訓練実施施設までの地図

JR線ほか 横浜駅下車 みなみ西口から徒歩5分

☆申込み方法等☆

| | |
|-----------------|--|
| 受講者募集期間 | 令和6年7月1日（月） ～ 令和6年7月22日（月） |
| 定員 | 15名 (受講申込者が募集定員の半数に満たない場合は訓練の実施を中止することがあります。) |
| 訓練対象者の条件 | パソコンの基本操作（文字入力）が出来る方。 |
| 申し込み方法 | ①ハローワークにて職業相談を行い、訓練受講が適切と認められた場合に受講申込書の交付を受け、必要書類とともに、住所を管轄するハローワークに本人が募集期間内に申し込み手続きをしてください。 ②本人が「ハローワーク受付後の受講申込書提出先」へ直ちに連絡し、ハローワークで受付された受講申込書をご提出ください。 |
| 受講給付金 | 一定の要件を満たした場合、職業訓練受講給付金が支給されます。詳しくは、住所管轄のハローワーク窓口にお尋ねください。 |

| ハローワーク受付後の受講申込書提出先 | | 選考日 | 令和6年8月1日（木） |
|--------------------|--|----------------|--|
| 提出先住所と宛先 | 〒 220-0005 神奈川県横浜市西区南幸二丁目20番5号 KDX横浜リバーサイド 3F とびあITスクール 横浜校 | 選考会場 | 〒 220-0005 神奈川県横浜市西区南幸二丁目20番5号 KDX横浜リバーサイド 3F とびあITスクール 横浜校 |
| お問い合わせ先 | 電話番号 03-3590-9590（代表） 080-3119-0459（担当者直通） 担当 永口 裕一 | 選考方法 | 面接 |
| 受付時間 | 9:00 ～ 18:30 | 持ち物 | 筆記用具 ※感染症予防の観点から選考時のマスク着用にご協力願います。 |
| | | 選考結果発送日 | 令和6年8月6日（火） |

訓練カリキュラム

訓練実施機関名: 株式会社個別教育研究所

(様式A-9)

| | | | | | |
|---|--|---|---|----------------------------------|------------|
| 訓練の種類 | <input checked="" type="checkbox"/> 基礎コース () | 就職を想定する職業・職種 | | | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 実践コース (02 IT分野) | | | | |
| | <input type="checkbox"/> 職場復帰支援コース (※基礎コースのみ) <input type="checkbox"/> 「企業実習促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入 <input type="checkbox"/> 「職場見学等促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入 | | | | |
| 訓練科名 | アプリ・WEB・システムエンジニア養成科 | | | Webアプリケーションプログラマー/システムエンジニア(補助者) | |
| 募集期間(予定) | 令和6年7月1日 ~ 令和6年7月22日 | | | | |
| 選考日(予定) | 令和6年8月1日 | | | | |
| 選考方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 面接 | <input type="checkbox"/> 筆記試験 | <input type="checkbox"/> その他 () | | |
| 選考結果通知日 | 令和6年8月6日 | | | | |
| 訓練期間 | 令和6年8月23日 ~ 令和7年2月22日 (6 か月) | | | (訓練日数 125 日) | |
| 訓練時間 | 9 時 10 分 ~ 14 時 35 分 | | 訓練定員 | 15 名 | |
| 訓練対象者の条件 | パソコンの基本操作(文字入力)ができる方。 | | | | |
| 訓練推奨者 (特定の者を想定する場合のみ) | <input type="checkbox"/> 新規学校卒業生 | <input type="checkbox"/> ニート等の若者 | <input type="checkbox"/> 障害者 | <input type="checkbox"/> 母子家庭の母等 | |
| 訓練目標 (仕上がり像) | WEBを利用したシステム開発に必要な技術者を目指し、Javaの基礎とJavaによるサーバサイドプログラミングの基礎技術及び、IT業界で注目されている言語Pythonの利用技術を習得。総合的に即戦力となる人材を目指す。 | | | | |
| 訓練終了後に取得できる資格 | 名称 (Oracle Certified Java Programmer, Silver SE 8) | 認定機関 (オラクル) | <input checked="" type="checkbox"/> | 任意受験 | |
| | 名称 (Oracle Certified Java Programmer, Silver SE 11) | 認定機関 (オラクル) | <input checked="" type="checkbox"/> | 任意受験 | |
| | 名称 (Python 3 エンジニア認定基礎試験) | 認定機関 (Pythonエンジニア育成推進協会) | <input checked="" type="checkbox"/> | 任意受験 | |
| | 名称 (Javaプログラミング能力認定試験2級) | 認定機関 (株式会社サーティファイ) | <input checked="" type="checkbox"/> | 任意受験 | |
| ① IT分野の訓練における基本奨励金の特例措置(IT特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入) | | | | <input type="checkbox"/> | |
| ② WEBデザインの訓練における基本奨励金の特例措置(WEB特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入) | | | | <input type="checkbox"/> | |
| ③ DX推進スキル標準対応の訓練における基本奨励金の特例措置(DSS特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入) | | | | <input type="checkbox"/> | |
| 訓練概要 | Javaによるシステム開発の基礎からサーバサイドまで、総合的なWEBアプリケーション開発を習得。【IT資格】【DSS対応】【日によって訓練時間が異なる場合があるため、詳細については、コース案内をご覧ください】 | | | | |
| | 科目 | 科目の内容 | 訓練時間 | | |
| 学 科 | 就職支援 | 初期支援(就職活動の諸注意)(4H)/履歴書、職務経歴書(7H)/模擬面接(ロールプレイ)(3H) | 14時間 | | |
| | 安全衛生 | 情報機器作業上の注意点・対策について | 1時間 | | |
| | Javaプログラミング概論①(基本構文) | Javaプログラムの基礎知識/Javaプログラムの基本構造 | 5時間 | | |
| | Javaプログラミング概論②(オブジェクト指向) | Javaプログラミングによるオブジェクト指向の基礎 | 5時間 | | |
| | ドキュメントと管理ツール概論 | システム開発に必要なドキュメントやプロジェクト管理ツールについて | 5時間 | | |
| | マクロ概論 | 表計算ソフトの画面構成と基本的な機能/マクロの役割 | 5時間 | | |
| | データベース概論 | データベースとSQL/RDBMS/MySQL | 5時間 | | |
| | Webプログラミング概論①(HTML/CSS) | インターネットとWebページ | 5時間 | | |
| | Webプログラミング概論②(Javascript) | Javascriptの概要と記述のルール/イベントハンドラ/関数・変数・配列 | 5時間 | | |
| | Pythonプログラミング概論 | Pythonとは | 5時間 | | |
| | テスト | 小テスト(1H)×7回 | 7時間 | | |
| | 実 技 | Javaプログラミング実習①(基本構文) | 総合開発環境[Eclipse]の導入/[Eclipse]の操作/コーディング/デバッグ/運用/様々なデータ型の変数/条件分岐(if・switch)を使った計算プログラム/for・while文を使ったループ制御/文字列型/配列/メソッドを使用したシングルタスクのプログラミング構築 | 54時間 | |
| | | Javaプログラミング実習②(オブジェクト指向) | アルゴリズムを使ったプログラミング/複数のクラスとインスタンスの使い方/コンストラクタ・継承などを使ったオブジェクト指向型のプログラミングの構築/ファイル入出力の実践的なコーディング | 74時間 | |
| ドキュメントと管理ツール実習 | | システム開発に必要なドキュメント/バージョン管理ツール/プロジェクト管理/グループウェア | 34時間 | | |
| マクロ実習① | | 表計算ソフトを使った表作成とデータ集計/様々な関数/マクロの開発環境/基本文法/データ型と変数 | 20時間 | | |
| マクロ実習② | | 繰り返し処理/条件分岐処理/様々な演算/関数と配列/オブジェクトの操作 | 29時間 | | |
| データベース実習 | | データベースの仕組み/MySQLの環境設定/基本的なデータ操作/テーブルの作成/ビューの作成/ストアドプロシージャ/トランザクション/副問い合わせ/テーブルの複製 | 44時間 | | |
| Webプログラミング実習①(HTML/CSS) | | Webページの作成/スタイルシートの活用/様々なHTML表現 | 20時間 | | |
| Webプログラミング実習②(Javascript) | | 繰り返し処理/条件分岐/エラー処理/オブジェクト/画像の操作/日付・時刻の操作/フォームの操作/Mathオブジェクト/文字の操作/コンソール/イベントリスナー/セレクタと要素/スライドショーのアニメーション効果 | 29時間 | | |
| サーバサイドJava実習① | | サーブレットの基本/JSPの基本/JSPファイルの実行/フォーム/リクエストパラメータ/MVCモデル/処理の転送 | 40時間 | | |
| サーバサイドJava実習② | | リクエストスコープ/セッションスコープ/アプリケーションスコープ/ログイン機能の作成/サーブレットクラス/リスナー/フィルタ/アクションタグ/EL式/JDBCとDAO/パターン/アプリケーションの設計 | 90時間 | | |
| Pythonプログラミング実習① | | インストール/開発環境構築/制御構文/関数 | 34時間 | | |
| Pythonプログラミング実習② | | モジュール/パッケージ/オブジェクト指向 | 60時間 | | |
| 企業実習 | | <input checked="" type="checkbox"/> 実施しない <input type="checkbox"/> 実施する ※実施する場合、カリキュラムは別途作成し、総時間のみ記入してください。 | | | |
| 職場見学、職場体験、職業人講話 | 【職業人講話】「社会人としての職業観/社会人の重要課題」株式会社あつとま | 5時間 | | | |
| | 【職業人講話】「業務で必要とされる『処理スキル』について」株式会社あつとま | 5時間 | | | |
| 訓練時間総合計 | 600時間 | 学科 62時間 | 実技 528時間 | 企業実習 0時間 | 職場見学等 10時間 |
| 受講者の負担する費用 | 教科書代 | 16,016円 | | | |
| | その他 () | | | | |
| | 備考 () | | | | |
| 訓練形態(個別指導・補講を除く) | <input checked="" type="checkbox"/> 全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する | | | | |
| | <input type="checkbox"/> オンラインによっても指導する(当該日通所可能・混在型) | <input type="checkbox"/> オンラインによっても指導する(当該日通所不可・単独型) | オンライン計 | 時間 | |
| 施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫 | 弊社は、従来よりパソコン教室の運営を行っている会社である。訓練を担当する講師の大半は弊社専任のインストラクターであり、パソコン教室の現場からの意見を吸い上げた指導方法を講師間で共有し、職業訓練向けにアレンジする事で、初心者にも理解しやすい授業を行っている。 | | | | |
| 受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫 | 受講者の訓練状況(現状スキル、意欲、就職状況、今後の活動方向)を個別に管理するシステムを使用。個々の状況に応じた個別のフォローアップを行う。 | | | | |

※1 企業実習を予定している場合は、様式第10～12号を作成の上提出してください。
 ※2 様式第6号の「日別計画表」を添付してください。
 ※3 訓練推奨者欄には、特に訓練を推奨する対象がある場合に、当てはまるもの全てのチェック欄(○)に「✓」を記入してください。「その他」の場合は、「訓練対象者の条件」欄に内容を記入してください。特にない場合はチェックは不要です。
 ※4 「職場体験」、「職業人講話」、「職場見学」については、それぞれの時間数が分かるように記入してください。
 ※5 訓練時間には、キャリアコンサルティング等の時間は含まれませんので、除いて記入してください。